

決議事項要約
国際理事会会議
ハンガリー・ブダペスト
2015 年 10 月 1 日～4 日

監査委員会

1. 理事会方針書第 2 章パラグラフ B の記述を改め、合同監査委員会に関する記述を削除し、別途 LCIF 監査委員会が設置されたことを反映させた。
2. 理事会方針書第 11 章パラグラフ C.2 を削除し、第 2 章パラグラフ B.3 を改定し、該当する章において内部監査の独立を反映される記述となるようにした。

会則および付則委員会

1. ライオンズクラブ国際協会の登録された代理人として CSC 社 (コーポレーション・サービス・カンパニー) を承認。
2. 国際第 3 副会長の役職を再導入するように理事会方針書を改定する決議を採択。
3. 標準版会則および付則の配布に関して規定した国際理事会方針書第 20 章パラグラフ Q.2. を改定。
4. 他の理事会方針書の規定と統一するため、理事会方針書第 3 章パラグラフ E.3 を改定。
5. すでに行われた標準版地区付則の改定と統一させるため、理事会方針書第 7 章に掲載されている標準版複合地区付則を改定。
6. 理事会方針書を一般的現行と一致させるため、大会におけるピン交換に関する理事会方針書第 15 章の商標・紋章に関する方針を改定。
7. 副会長候補者検討諮問委員会の目的、構成、任務及び任期についてさらに明確に規定するため、理事会方針書第 2 章パラグラフ A にある同委員会に関する規定を改定。
8. プログラムや奉仕事業への資金利用がより柔軟に行われるようにするため、国際会則にある緊急資金の規定を削除する改正案を 2016 年国際大会に提出する決議を採択。
9. 事務総長の任命に関する国際付則の規定の改正案を 2016 年国際大会に提出する決議を採択し、改正案の可決がされた場合、国際理事会方針書第 18 章パラグラフ A と B の規定を改正することを合わせて決議。

大会委員会

1. 2016 年福岡国際大会の日程を改定。
2. 福岡国際大会における、他の経費支払いを受けない任命された資格証明委員会のための日割り日当金額、および地区ガバナーエレクトと地区ガバナーエレクトセミナー講師 (グループリーダー)、および国際本部スタッフの日割り日当金額を決定。

3. 将来の大会候補都市現地視察に任命を受けた代理が出席することを可能とするように国際大会入札方針を改定。
4. 国際大会登録と宿泊のキャンセル料を増額するように理事会方針書を改定。
5. 2016年7月1日から国際第3副会長が再導入されることを含めるように理事会方針書を改定。
6. 選挙実施規則を補欠代議員の資格証明手続きを削除するように改定。

地区およびクラブサービス委員会

1. タブビル(Tabubil)ライオンズクラブに対し、6か月間の保護ステータスを承認。
2. 元地区ガバナーマリナ・バルセゴバをアルメニア共和国の追加のコーディネーター・ライオンとして、元国際理事ペア・クリステンセンをモルドバ共和国の追加のコーディネーター・ライオンとして任命。
3. 暫定地区を合併統合する地区再編成案提出の結果で、かつ承認が2018年10月までに行われ成立した新地区である場合、新地区となった1年目には会員一人当たり2米ドル、新会員一人当たり1米ドルと実施後2年間に渡り会員純増数1名あたり10米ドルを、地区再編成に伴う経費の補てんと地区の成長を支援するために交付金として提供する。
4. 地区316-C(インド)、複合地区3(オクラホマ)、および複合地区316(インド)から申請された、2016年国際大会閉会の時点から発効する地区再編成案を承認。
5. Eメールアドレスと電話番号の入手が可能となる電子データでの報告を奨励するように理事会方針書を改定する。
6. 会員情報の保護をさらに進めるように理事会方針書を改定。
7. 事務総長に関する記述を訂正するように理事会方針書を改定。
8. 記載箇所の変更があったパラグラフを参照している部分が新しいものと合致するように理事会方針書を改定。

財務および本部運営委員会

1. 赤字となる2016年第1四半期の収支見通しを承認。
2. 2016年6月に日本・福岡で開催される国際大会に提出する国際会則から第9条を削除する会則改正案を会則および付則委員会に要請することを承認。
3. 2014年7月トロント国際理事会において承認された、財務活動停止方針を改正する財務および本部運営委員会の決議第5を撤回する。すなわち、この決定により、財務活動停止方針は直ちに改正以前のものに戻す。
4. 国際第3副会長の旅行に関する規定について、2016年7月1日を発効日とした理事会方針書の変更を承認。
5. 理事会方針書の第12章と第21章について事務処理的改定を行う。

リーダーシップ開発委員会

1. 日本、福岡における 2016 年ガバナーエレクトセミナーの計画、日程、およびグループリーダーチームを承認。
2. 理事会方針書を現在のリーダーシップ開発委員会とリーダーシップ開発部という名称を正確に反映させたものに改定。

長期計画委員会

1. 策定中の新たな 5 か年戦略プラン、「LCI フォーワード」について、その主要目標とその補助的目標を承認。主要目標はライオンズの奉仕のインパクトを 3 倍にし、2020-21 年度末までに年間 2 億人の人々の生活を向上させることとする。あわせてこのプランの枠組みを示した概要プランを承認。
2. さらにプランの開発を進めるための戦略プランチームを任命し、その活動をサポートするための少額の予算を承認。
3. より多くの人々が人道的奉仕活動に参加するための将来の奉仕活動への取り組み方を研究討議するための国際ワーキング・グループの設置を承認。
4. 100 周年アクション委員会の構成に追加を行った。

会員開発委員会

1. 「ジョイン・トゥギャザー」パイロットプログラムを停止。ただし、パイロット実施地域において、ライオンズに転換を希望するライオネスクラブに関してはこの適用を継続する。
2. 複合地区 O（アルゼンチン）における特別イニシアチブにたいして 25,000 ドルの会員開発交付金を承認。
3. オンラインでのクラブ結成手続きを含めるように新クラブ結成手続きに関する方針の文言を改定する。
4. 家族会員に関する方針の資格と報告に関する文言を改定し、住所確認、家族関係確認、そして MyLCI によるオンライン報告について含めるようにする。
5. MyLCI による報告を含めたものにするため、キー賞に関する方針の文言を改定。
6. 終身会員に関する方針の文言を、自動化された承認手続きを反映させたものに改定。
7. 終身会員に関する方針の文言を、国際理事会による承認の必要性を削除したものに改定。

PR委員会

1. 現在の「役職の順位」を PR 委員会報告の添付紙 A のものに置き換える。
2. 2018 年 1 月 1 日まで新たなライオン誌公式版の承認は一時停止する。
3. 理事会方針書第 20 章のいくつかの段落を現行と一致するように改定。

奉仕事業委員会

1. 2015-2017 年度のレオクラブ諮問パネルのメンバーを選任。
2. 青少年キャンプ及び青少年交換プログラムに関する理事会方針書第 1 章を明確にするため整理。

以上の決議事項に関する詳細は、国際協会公式ウェブサイト (www.lionsclubs.org) をご参照いただくか、または国際本部(電話 +1(630)571-5466) に直接お問い合わせください。